

表象文化論学会 第7回大会

パネル 2

結晶化する物質

切り貼りににおける時間と固有性

司会／コメンテーター：大橋完太郎（神戸女学院大学）

2012年7月8日（日）10:00～12:00

東京大学駒場キャンパス 18号館 4階コラボレーションルーム

発表内容

木下知威（日本社会事業大学）

流転するスクラップ

金子静枝「棄利張」の分析を通じて

小松浩之（京都大学）

キマイラとしての肖像

アルチンボルド作《ウェルトウムヌスに扮する皇帝ルドルフ2世》

(1590-1591) をめぐって

田口かおり（京都大学／日本学術振興会）

修復における「切り貼り」の倫理

— バーネット・ニューマン論争とヴァンダリズム —